

議会だより

No.177

令和4年
12月定例会

学童保育
担当してます



P2 学童保育の支援員さんに聞きました

P6 葬祭場の指定管理などで議論

P10 一般質問 7名が登壇

P18 議会だよりができるまで



<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索

がく しゅう
座・たちあらい楽集塾の
皆さんと

意見交換



10/18 公民館サークル「座・たちあらい楽集塾」の皆さんと議員全員で、町の課題について意見交換を行いました。

乗り合い定額タクシーは、高齢者だけでなく、若者対策として運行時間などの検討が必要では。



村山さん

消防団のなり手不足が課題。出動の多様化や訓練日数などがネックでは。引き続き呼びかけが必要です。



秋吉さん

塾長の総括意見

議会や委員会の活動状況が分かりました。今後も休日議会の開催や、女性・若者の政治参加を推進するなど、議会も積極的に情報提供をしてもらいたい。



平田さん(塾長)

議会から

議員や消防団員のなり手不足などは、地域全体で解決すべき重要な課題です。今後も、住民の皆さんとしっかりと議論していく必要があります。

時間の関係で、生ごみ処理やリサイクルなどの関心がある環境問題に触れることができなかったのが残念でした。



坂田さん

環境に関する研修会

11/24 「地球温暖化を考える会」の皆さんから、温暖化の脅威や影響を緩和するため、社会の仕組みを変える必要があることなどの説明を受けました。



多くの自治体や企業などが「2050年二酸化炭素排出ゼロ」を目指しており、私たちも考えなければなりません。



宮崎さん

議会から

二酸化炭素排出量ゼロに向けた取り組みは重要です。町は、廃プラスチックやゴミ処理などの各種事業を展開していますが、議会も積極的に対応中です。



吉川さん

地球温暖化・気候変動防止のため、議会でもできることを考えてもらいたいと思います。

学童保育の支援員さんに
聞きました

大刀洗町の学童保育は平成12年の菊池学童保育所開設を皮切りに、現在は7カ所で260名の小学生が過ごしています。当初は保護者会による運営でしたが、現在はNPO法人に移行し、公設民営の形で運営されています。ベテランの支援員さんたちに、やりがいやご苦労をお聞きました。



学童保育所の
日常は

石橋 常勤の支援員は午前10時に、それ以外の支援員は午後2時ごろに出勤し準備を始めます。

低学年の子たちは2時20分くらいに学校が終わるので、学童に来て手洗い、うがい、勉強、おやつ、遊びの時間などを決めて過ごしています。

保護者のお迎えは午後5時ごろから6時ごろまでが多く、延長保育で最大午後7時まで預かります。スケジュールや子どもの数はコロナ禍でもあまり変わりません。

支援員の
やりがいは

朝原 昔接した子たちが大人になっても声をかけてくれ、成長した姿を見れることはうれしいです。やんちゃだった子に限って成長

していて驚くことが多いです。

石橋 子どもの成長過程を見られることが一番のやりがいです。就職したと報告しに来てくれたりとか、成長に不安のあった子が立派な社会人になった姿を見てうれしくなります。

甲斐田 子どもの笑顔を見られるところです。子どもたちから毎日明るく接してもらっていることで、私たちも元気をもらっています。

ご苦労や悩みは

甲斐田 コロナ禍でマスクを着用していますが、大人も子どもも相手の表情を読めず、意図をくみとるのに苦労します。早くマスクなしで生活できる社会に戻ってほしいです。

朝原 入所の児童も年々増えており、来年度は待機児童

童が発生するかもしれません。支援員や施設の増が必要で時期に来ていると思います。支援員の勤務時間は午後から夕方、母親には難しい時間なので応募も少ない状況です。

聞き手から

コロナ禍でも、消毒の徹底や密の回避に気を付けながら、安全に子どもたちを見守ってくださいという様子がよく分かりました。

今後も利用を希望する家庭は増えるようですので、施設や支援員さんの確保のため、議会の担当委員会にも伝えたいと思います。



かいだ
甲斐田さん(本郷)
支援員歴11年



いしばし
石橋さん(大刀洗)
支援員歴15年



あさはら
朝原さん(菊池第二)
支援員歴8年



ふるさと応援寄附金

2年ぶり 10億円超え

不動産の 売り払いで収入

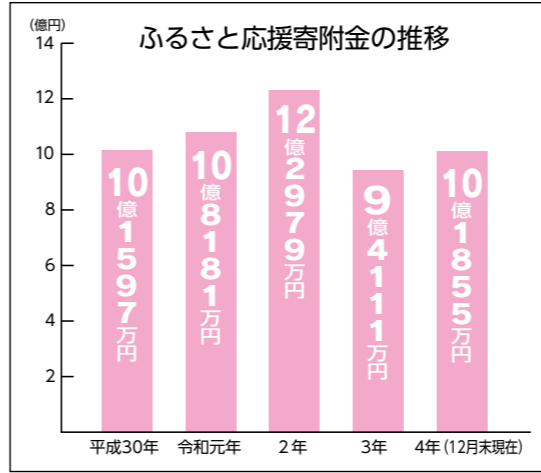
国道322号のバイパス用地のうち、町が先行して取得していた鶴木交差点北側の土地を原に売却する予定です。



322号バイパスの早期整備を

ふるさと寄附金に返礼

寄附金の収入見込み額を5億円追加し、うち約半分を寄付者への返礼事業に使用します。今年度は2年ぶりに10億円を超える寄附額となっております。



2億5000万円

非課税世帯などに 緊急支援

燃料や食料品などの価格高騰に対し、住民税の非課税世帯や家計急変世帯に5万円を支給します。

7650万円

電気料金を さらに増額

役場庁舎などの電気料金は6月に2800万円を追加して5535万円となりましたが、さらなる電気料金の値上げにより増額しました。

486万円

12月定例会は9日から16日まで開かれ、葬祭場の指定管理など10件を審議し可決しました。
また、11月30日の臨時会では、補正予算など8件を可決しました。
補正予算は新たに6億5千万円を追加し、総額で97億9032万円となりました。



暗きよ排水工費を 増額

工事資材などの高騰にともない、工事費を増額します。

842万円

課税の誤りで返還

固定資産税について、過去に2件の課税誤りが判明したため、規定にもとづく額を返還します。

290万円

議員 収入に受益者の負担金が計上されていないが。

課長 受益者負担は10アールあたり1万円だが、資材高騰などに対応する増額なので負担に変更はない。

議員 誤りの具体的な内容は。

課長 所有権を移転する際に、過去に軽減の特例措置が適用されていなかったことが判明したものの。

議員 ほかに同様の誤りがあるのでは。今後の調査などは。

課長 すべてをチェックするには時間と労力を要するため、通常業務と並行して調査するしかないと考えます。

そのほか

職員の給与、身分に関する条例の制定や、町道の廃止などを審議し、いずれも可決しました。

サン・ポートから 久留米市が脱退

令和5年3月末をもって、久留米市が甘木・朝倉・三井環境施設組合(サン・ポート)から脱退するため、規約を変更します。

議員 脱退にともない、大刀洗町や住民の負担はどう変化するのか。

課長 町の負担は増えると思うが、住民の搬入手数料は変わらない予定。

議員 久留米市が脱退することによる財産の処理はどうするのか。

課長 現在協議を進めているが、難しい問題であり時間を要している。

下水道の 会計方法を変更

令和5年4月から下水道事業に地方公営企業法を一部適用するため、新たに条例を整備します。民間企業と同様の財務諸表を作成することにより、経営状況や資産などを正確に把握できるとしています。

議員 半年ごとの財務状況報告を作成することだが、議会に対する説明や決算認定などの変更は。

課長 議会への報告については他の自治体を調査し、適切に対応したい。



紹介します

広域行政

行政が実施すべき業務のうち、町単独で取り組みにくい事業は、近隣自治体と協力して実施しています。おもに市町村長が組合長を務め、各市町村からの選出議員で議会を構成しています。各分野の仕事と課題を追ってみました。(数字は令和3年度決算)

し尿処理 両筑衛生施設組合(両筑苑)

家庭から出るし尿や合併浄化槽の汚泥を処理。堆肥は無料で配布しています。

決算額: **1億4806万円**
(町の負担: 667万円)



所在地: 久留米市北野町今山
構成: 久留米市(北野町分)・小郡市・太宰府市
筑紫野市・筑前町・大刀洗町
※新宮町から事務委託
課題: 投入量の減少を補う効率的な運営

ごみ処理 甘木・朝倉・三井環境施設組合(サン・ポート)

可燃ごみの焼却や資源ごみのリサイクルなど。

決算額: **15億4176万円**
(町の負担: 1億7521万円)



所在地: 筑前町栗田
構成: 朝倉市・東峰村・筑前町
久留米市(北野町分)・大刀洗町
課題: 久留米市の脱退により他の構成自治体の負担金が増加

関連 5 ページへ



上水道 三井水道企業団

上水道の給配水業務。各家庭に水道水を供給しています。

決算額: **14億8588万円**
(町の負担: 1843万円)
ダム負担金なども含む



所在地: 小郡市松崎
構成: 久留米市(北野町分)・小郡市・大刀洗町
課題: 加入率の向上
(大刀洗町75.7%、全体82.1%)

消防など 久留米広域市町村圏事務組合

消防・救急に関する業務が決算額の98%を占めます。ほかに小児救急センター運営支援など。

決算額: **45億3891万円**
(町の負担: 1億7225万円)



所在地: 久留米市東櫛原町
構成: 久留米市・大川市・小郡市
うきは市・大木町・大刀洗町
課題: 広域圏の新しい枠組みをふまえた事業展開



介護保険 福岡県介護保険広域連合

介護保健事業を共同でおこなう組織。平成12年に事業を開始しました。

決算額: **712億1603万円**
(町の負担: 1億9855万円)



所在地: 福岡市博多区
構成: 当初は県内72市町村が加盟したが、現在は大刀洗町を含む33の市町村
課題: 給付費が伸びており財源確保が必要

三井中央高校 久留米市外三市町高等学校組合

決算額: **3億2113万円**
(町の負担: 140万円)



関連 7 ページへ



モニターさんとの意見交換会 12/27



4名の議会モニターさんと意見交換。議会からは全議員が参加し、12月議会での審議内容、一般質問、町の事業などについて議論しました。ご意見は議員活動の改善に生かしていきます。



古賀さん

葬祭場についてはいろんな議論があったのに、なぜ1票差で承認されたのかがよく分かりませんでした。

小・中学生のときから議会について関心を持ってもらうために、子ども議会を開いてはどうでしょうか。



松川さん

町内の企業数が減ったとのことだが、大刀洗町は企業を応援するような取り組みが弱いのでは。



橋本さん



山本さん

子どもが不登校になり教育を受けられないまま成長するのは問題。オンライン授業など柔軟な取り組みが必要では。



議長 安丸 眞郎

議長通信

昨年は4回の定例会と4回の臨時会が招集されました。コロナ感染拡大の影響が心配される中での議会運営ではありませんが、議案審議に影響することなく、予定通りの会期で終了することができました。議会に提案される議案は、いずれも住民の生活や福祉に深く関わりがあるものばかりです。今回の議会では、議員間の自由討議を通して活発な議論ができたのではないかと思います。今年の9月が任期満了ですが、今後も活発な議論を通して議案審議を進めてまいります。

住民目線の質問にうなずきながら聞かせていただいた。予算がどのように使われているのか、納得できました。質問なのか自分の意見を述べているのか、よく分からない議員がいた。質問は明確に！

傍聴席からこんな声もいただきました

答弁に少しずれがあるのが気になる。質疑の仕方が悪いのかもしれない。



議会だよりは内容の濃い記事で勉強になっています。大刀洗のことがとても分かりやすく、毎回楽しみにしています。



ホテルなどへの避難者に支援を

課長 県内の事例を調査する

たかはし なおや
高橋 直也 議員

議員 災害時にホテルや旅館などへ自主避難した場合には、町から宿泊代を助成できないか。

課長 間こえつらい地域には令和5年度中に緊急告知ラジオの配布などを考えたい。

課長 Jアラートは24時間放送体制で連動する予定。

議員 町内に35カ所設置予定の防災行政無線と、全国瞬時警報システム（Jアラート）との連動は、また、防災無線が聞こえづらい地域や人への対応は。



設置された防災無線

ネットいじめへの対応は

町長 県内の事例などを調査する。

教育長 情報モラルや保護者参加の学習など

議員 いじめに対する調査結果と、SNSやインターネット上のいじめへの対応は。

指定避難所を見直す考えは

町長 健康管理センターを指定したい



ひらた やすお
平田 康雄 議員

議員 13カ所ある現在の指定避難所を見直す考えは。
町長 来年度改修予定の健康管理センターを、避難所として追加指定する方向で検討している。

課長 水害の時は早期の避難をお願いしているが、道路の冠水などもあるので、被害が比較的少ない中央公民館などを避難所として開設している。



改修中の避難所（中央公民館）

議員 中央公民館などへ避難するにも、車の運転ができない方は難しいと思うが。
課長 早めの避難をお願いしている、車がない方をお借りして避難所に来ていただきたい。

交通安全関係予算の増額を

町長 必要があれば協議・調整する

議員 区長要望のうち、交通安全施設の採択率は過去5年間でどうか。（へ）

町長 昨年度の採択率は44.3%で、過去5年間平均では50%である。

議員 予算配分の考え方と今後の執行方針は。
町長 国からの交付金をおもな財源としており、今後も400万円程度を基本として判断したい。

教育長 本年度、小学校7件・中学校4件の事例を確認した。情報安全や情報モラルに関する教育、規範意識の育成、保護者と学ぶスマホ教室などを実施している。

議員 いじめや家庭問題で苦しむ児童生徒のSOSを受けとめる体制は。
教育長 各学校で月1回のアンケートを実施し、校内に相談ポストを設置している。

議員 不登校の生徒たちが学校へ復帰するための取り組みは。

町政を問う？

一般質問

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

映像配信は [コチラ](#)



掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。

議事録は [コチラ](#)



議員のつぶやき 前回、「突っ込みが足りない」とモニターさんから指摘を受けたが、やはりポイントを突いた質問は難しい。

議員のつぶやき 防災行政無線は2億5千万円と高額な事業です。住民に「全然役に立たない」と言われないよう、有効な運用を！

教育長 学校内に適応指導教室を設置し、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーなどと連携し、家庭訪問を行っている。

議員 交通安全予算を2倍に増額しても、全体に占める割合は区長要望予算の10%に満たない。予算の増額を検討できないか。
課長 予算を増額する必要があるれば、新年度予算の編成作業の中で協議・調整していく。



ひがし よしかず 東 義一 議員

町長マニフェストの実現度は

町長 防災や交通など 着実に進行中

課長 7月から運行を開始し、登録者は304名で増加中。若年層は少ないが、原因は利用時間帯や運行日などが考えられる。見直しは、2つの会議体で協議を重ねている。

議員 交通対策としての現状と課題、改善は、

町長 防災無線の整備に合わせ、聞こえづらい場所へは防災ラジオ貸し出しの拡大を検討する。

議員 防災行政無線が用途に十分に果たせない場合、緊急告知防災ラジオを活用する考えは、

ため池浚せつの工期は大丈夫か

課長 予定どおり 完了するよう努める

課長 仮設道路下の地盤強度を出す改良剤の調査がうまくいかず、現在、再度試験を行っている。近いうちに結果が出る予定なので、分かりしだい早急に工事に着手する。

今回の指摘を踏まえ再度確認する。



こが としあき 古賀 世章 議員

三井中央高校はなぜ閉校か

町長 検討会の報告を踏まえ 方針決定

課長 一部には納得いかないという意見もあったが、全般的に見て閉校に対する反対意見はなく、冷静に受け止められ理解を得られたと考えている。

議員 在校生、卒業生や中学校などへの説明と理解は、

町長 ①平成20年以降定員割れの継続②基金を取り崩しての運営で令和6年度に枯渇の見込み③校舎の老朽化などが要因。検討会の報告を受け、首長会議で閉校の方針を決定。

議員 閉校せざるを得ない要因は、



のせ しげたか 野瀬 繁隆 議員



ゴミの減量化対策。効果は？

課長 本郷と大堰校区で取り組んでおり、他校区も年度内には検討予定。課題は地域コミュニティの活性化で、参加者がいかに多く集まるかである。

議員 地域づくりと、資源回収ステーション事業の現状と課題は、



浚せつ工事を待つため池（下高橋）

課長 現段階で工期中に完了するのは厳しい状況。遅れている分は業者と密に連絡を取り、協力して予定の工期に完了するよう努める。

議員 工期は契約どおりに完了するのか。また、挽回策はあるのか。



生徒の気持ちに寄りそった運営を

議員 令和8年3月の解散までに組合所有の財産を処分する必要があるが、方針は、

課長 財産処分は大きな課題であり、今後構成団体の担当課長会議を設け、協議を進める。

課長 1期目は行政が不得手なスキルや表現力、集いの場づくりなど。2期目は校区コミュニティ活動活性化支援に特化。3期は観光などの発信と英語力を生かした地域ブランド情報などの発信で採用。

町長 2011年から現在採用条件や活動内容は年度ごとに異なる。

議員 隊員採用の条件内容と活動状況は、

地域おこし協力隊の採用条件は

町長 年度ごとに異なる

町長 防災重点ため池が決壊した場合の影響度を踏まえ、調査した結果で耐震耐性工事の必要性を判断するもの。当初は令和6年度に計画していたが、地元要望で、県へ追加を要請した。しかし、本年度は県の事業がなく予算執行はできていない。

町長 令和5年度には実施する予定

農業用ため池耐震調査の現況は

町長 令和5年度には実施する予定

議員 この業務の目的や現況は。また、予算の執行状況は、

議員 企業誘致に関して、町の基本計画では雇用確保の観点からも企業が進出できる環境整備を行うとあるが、その進捗状況は、

町長 認定農業者などに積極的な活用を促し、経営安定を図れるよう町独自の支援にも努める。

議員 農業振興について国・県の補助事業のさらなる活用と町独自の支援策を、

町長 土地利用の見直しが難しい

企業誘致の環境整備を

町長 企業進出や増設には、農業振興地区の指定除外が必要となる。現在2件、4万2千㎡の申請が出されているが、農地の保水機能や浸水被害の影響などを考えた場合、現時点で大規模な土地利用の見直しは難しい状況と考える。

議員のつぶやき 心が決まれば、スピード感をもってことをなしたいものです。時の流れにおくれないことなく、常に一歩前の行政を！

課長 年度途中ではあるが、空き家の全件調査や対策の掘り起こしなども行っており、ほぼ目的は達成したものと考える。

議員 空き家対策担当者には10月末で退任しているが、中途半端ではないか。

議員のつぶやき 仕事の進め方や業務・納期の管理を、もう少ししっかりと責任を持ってやってほしい。

町長 すでに県へは申請を提出しており、今年度末には採択されるものと思われるので、来年度には実施する予定。

議員 今後、この業務はどのように展開するのか。

議員のつぶやき 母校の組合立千歳中学校が廃校となったことを思い出し、複雑な心境での質疑であった。



おんづか はるこ 隠塚 春子 議員

医療用ウィッグにも支援を

町長 来年度から実施する方向で検討中

議員 障がい者福祉のしおりには、身体上の障がいや補い、日常生活を容易にするために補装具の購入や修理費用を支給するところがあるが、過去5年間のおもな内容は。

町長 年度ごとに支給状況は異なるが、肢体不自由をカバーする装具、補聴器、車椅子が多い傾向。

議員 支給制度や事前申請の必要があること、申請のやり方などの周知の方法は。

課長 ホームページ掲載と身体障害者手帳の交付時に説明をしている。



ウィッグを療養生活の一助に

町長 県が助成する事業もあるため、当町でも来年度から実施する方向で検討をすすめている。

議員 がんの治療にともなう精神的、経済的な負担は大きく、ウィッグは人毛で30万円以上する。独自に追加支援できないか。

ゼロカーボンシティの表明を

町長 宣言する状況にない

議員 生ごみ処理と分別回収を試行中の「めぐるステーション」の今後の方針は。

町長 各校区センターに設置を広げ、ごみの減量化やリサイクル意識の向上と、コミュニケーションの活性化を目指した活動を推進したい。

議員 環境省の計画立案段階からの支援もあるため、ゼロカーボンシティの表明をすすめる。

町長 宣言には実効性のある取り組みが必要であり、現段階では宣言するという状況にないと理解している。



ひらやま けんじ 平山 賢治 議員

部活動や校則の見直しはどうか

教育長 部活の受け皿確保は大きな課題

議員 政府は、来年度から3年かけて休日の部活動を地域に移行する方針を示しているが、町として具体的な対応は。

教育長 少子化を見すえた改革と、教員の職務改善という意義があるが、受け皿となる団体や指導者確保は容易ではなく、大きな検討課題と考える。

議員 財源の確保や保護者負担、また子どもに部活の権利を保障する検討は。

教育長 国への財源要求など、町としても意見を集約しながら考えたい。



子どもの立場での校則見直しを

議員 学校の校則について、文部科学省が民生的な運用についての指針を示したが、当町でも積極的な見直しを。

教育長 服装や靴下などの規則の見直しを行っている。今後も生徒や保護者の意見を取り入れるよう指導したい。

子育て支援への助成拡充を

町長 今後も充実に努める

議員 子どもの医療費助成、学校給食費の無償化、国保税の子ども分の軽減、この3点は、全国的にも大きく広がっている。

物価高騰のなか、助成の拡充が必要ではないか。

町長 町としても保育料の軽減など独自の支援をおこなっており、今後も充実にすすめたい。

議員 特に給食費は、全国で224自治体が無償化に踏み出している。

議員のつぶやき 脱炭素社会を目指す「ゼロカーボンシティ」宣言で、資源循環の町へともう一歩前進を！

町長 財源の確保も含め、今後どこに重点的に支援をすべきか検討したい。

★このほかに、町ウェブサイトの改善について質問しました。

議員のつぶやき 子どもの権利や自主性を守ることで、子育て世帯にも思い切った支援を。どちらも緊急に必要なことです。

不登校への対応や支援策は

(平田 康雄 議員)

問

- ①不登校問題を解決するための町独自の施策の検討を。
- ②スクールソーシャルワーカーなどを増員する考えは。

答

①対応中 ②検討中

- ①子ども家庭総合支援拠点の設置と、学校に行けない児童・生徒のための学習室を設けるため、来年度予算に健康管理センターの改修工事を計上する予定。
- ②支援拠点の設置にあわせ、現在の相談体制を含め、新たに専門員2名の配置に向け協議を進めている。

どうなったあの質問は

9月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した内容について、その後の3か月以内に報告してもらうことができます。9月議会の質問に対する町の回答を報告します。

定額タクシーの運行改善を

(平田 康雄 議員)

問

- ①乗り合い定額タクシーの運行料金を見直すとともに、高校生が利用できるような運行時間・目的地に変更できないか。
- ②上高橋バス停にベンチなどを設置できないか。

答

①検討中 ②対応済

- ①利用目的や利用費などを総合的に勘案し、対応できる時間などを地域交通検討委員会などで検討していく。
- ②令和4年10月26日にベンチを設置済み。

研修会

議会・議員の使命とは

11/2 県南3町（広川町、大木町、大刀洗町）議会合同で研修会を開き、講師の内田一夫氏から「議会・議員の使命と役割」と題した講義を受けました。

議会の使命を果たすための試みとして、議員どうしの自由討議や報告会、多様な広報手段など。議員の役割として、質問のあり方や発

言について。また、議員報酬や政務活動費については、根拠や資料を揃えて住民の皆さんと議論すべきことなどをご指導いただきました。



議長大会

議会の位置づけ強化などを要望

11/9 全国町村議長会の大会が渋谷のNHKホールで開かれ、安丸議長と事務局長が参加しました。来賓として細田衆議院議長ほか約50人の衆参両院の国会議員などにご出席いただきました。

大会では、南雲会長のあいさつのあと、大会宣言や来年度の国の予算編成に関する要望、地方議会を明確に位置づけるため地方自

治法の早期改正を求める特別決議などを採択しました。また、要求実現のため、各地方選出の国会議員や政府に対する要望活動を行うなどの運動方針を確認しました。



視察を受け入れました



江田島市議会の皆さんと

全国各地の議会からお越しいただき、議会改革や広報活動について活発に意見交換をおこなっています。

- 10/18 愛知県飛島村(議会運営など)
- 10/20 宮城県名取市(広報)
- 10/26 熊本県高森町(")
- 10/27 鹿児島県霧島市(")
- 11/10 宮崎県新富町(広報)
- 12/19 福岡県大木町(")
- 12/23 広島県江田島市(")

各委員会の活動計画

■ 建設経済委員会 ■

下半期は、6次産業化と災害復旧について近隣自治体の事例を研修し、来年度は水路計画、ため池の浚渫などの調査を予定しています。

■ 総務文教厚生委員会 ■

1月に先進地視察研修を実施します。来年度は引き続き福祉、子育て支援、ごみの削減とリサイクルを調査研究する予定です。

■ 議会広報委員会 ■

下半期からは議会だよりのマニュアル作成とWeb活用について調査研究する予定です。

総務文教厚生委員会

北九州でリサイクルを学ぶ

11/16 北九州エコタウンを訪問し、生ごみ処理やペットボトルリサイクルなどを調査しました。廃棄物を他の分野の原料として活用することで廃棄物ゼロを目指し、資源循環型社会の構築に取り組まれています。

委員から、技術や費用、市民の意識啓発などについて質問しました。



ココを生かす 「ゼロカーボンシティ」宣言の必要性と、ごみの資源化や削減に向けた取り組みを調査することを確認しました。

11/29 空き家対策の今後は

空き家の現状や対策について、担当課から説明を受けました。特に、危険度が高い空き家の早急な対応や、空き家バンクの積極的な活用について調査しました。町は、住環境の保全のために「空き家対策計画」を策定しており、今後の取り組みを注視します。

広報委員会

多様な広報手段の構築が急務

11/22 福岡市で開催された研修に参加しました。

講師の吉村潔先生から「これからの議会広報を考える」と題して、先進的なWeb連携の事例や、さまざまな世代や障がいがある方などへのコミュニケーション手段の必要性をご指導いただきました。



ココを生かす 研修を踏まえ、多様なツールの活用など広報の充実を進めます。

議会運営委員会

災害時も機能する議会に

11/11 正副委員長で朝倉市を訪問し、議会BCP（業務継続計画）について半田議長より説明を受けました。

災害や感染拡大などの非常時でも、議会が活動できるような体制の構築のため、朝倉市では昨年度にBCPを策定し、議会内の行動基準や行政との連携などが詳細に規定されています。



ココを生かす 当町も水害多発地域であり、今年の多雨期までには策定できるよう素案を作成中です。

大刀洗町の議会だよりは昭和53年に創刊し、今年で44年目になります。年4回、定例会の翌月に発行し、行政区を通じて各世帯に届けてもらっています。編集にあたっては、企画からレイアウト、執筆、取材、校正まですべて議員主体で取り組み、事務局のサポートを受けながら分かりやすい紙面づくりに励んでいます。

01 企画・日程を打ち合わせ



定例会前に広報委員会をひらき、次号の企画や編集日程、ページごとの担当者を内定します。
定例会での審議状況によっては、構成を変更することもあります。

02 定例会



3、6、9、12月に8日間から20日間程度、定例会をひらきます。この期間は議案審議や一般質問に集中します。担当ページに関連する議題には、特に注意して臨んでいます。

03 執筆、レイアウト



定例会終了後、ただちに編集にとりかかります。議事録が届きしだい、一般質問や担当ページの執筆にあたります。第1回の編集会議で原稿を読み合わせ、印刷会社さんにデータとレイアウトのラフを渡します。

さらに 視察の受け入れも



編集集中も各地の議会から広報の視察を受け入れています。他議会のすぐれた経験や編集手法を知ることができ、私たちも勉強になります。

05 編集会議を3回



印刷会社さんから帰ってきた原稿を読み合わせし、修正や原稿追加、レイアウトの整理をおこないます。数値や答弁内容などは、行政側にもチェックしてもらい正確を期します。

04 取材



新有権者や表紙のインタビュー、予算へのご意見など、広報委員が分担して取材に出向きます。広報委員から取材依頼の声がかかった際は、ぜひご協力をお願いします。



住民登場が多く、会の動きへの住民評価が見えます。住民の政治関心を高める取り組みだと思えます。



広島県江田島市議会
ながさか
長坂委員長

議員が主体的に紙面構成や編集に取り組んでいるのを見て、私たちの活動の参考になると強く感じました。

06 校了、印刷



宮城県名取市議会
齋委員長

正副委員長が最終の校正をおこない、議長が決済して完成の指示を出します。印刷会社さんは約3日で印刷、製本をおこない、役場に納品します。

完成!



役場で行政区ごとに仕分けされ、区長さんを通じて各世帯に配布されます。今後も、議会の情報や、住民の皆さんの声を分かりやすくお知らせできるようがんばります。



教育支援を判断材料に 投票します

西大刀洗 永富 加恋さん(18歳)

Q 近況を聞かせてください。

A 中学校から吹奏楽部に所属し、サックスを吹いています。4月から大学の経済学部で学びます。楽器を続けるかは大学生活に慣れてから考えます。

また、学びながら将来を考えた
いと思っています。

Q 選挙権を得ましたが。

A 昨年の参議院選挙が初めてで、だれを選べば良いのか分からずに悩み、テレビでの街頭演説を見て決めました。投票所は独特の雰囲気があり緊張しました。

Q

今後も投票に行きますか。教育支援を判断材料に情報収集をして投票します。

A 特に私立大学の授業料は高く、クラスの半数以上は奨学金を申請していますが、卒業後の負担も重くなります。奨学金を返済しなくてよい制度の枠を広げてほしいです。

Q

町の魅力や政治に望むことは。

A 小さな町だからこそ、いろいろな人と関わりを持てるのがいいと思います。

いっぽう、通学に時間がかかり、不便を感じます。電車で他市の高校に通っている後輩もたくさんいますので、西鉄甘木線を存続してください。

甘木線を利用する後輩への思いに頭が下がります。

町でも公共交通の今後を協議中ですので、今回のご意見を届けます。



聞き手から
(隠塚)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

次回定例会の予定

3月3日(金) ~ 16日(木)

一般質問

3月13日(月)、14日(火)

※感染症などの状況により変更となることがあります。

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス



編集後記

広報委員として編集に携わり、やっと1年が過ぎた感があります。議案、議事録の読み返しなど原稿作成にアクセクしています。編集作業にも少しは慣れてきましたが、紙面の企画、構成や広聴活動など不得手な部分も今後習得しながら、オールラウンドプレイヤーを目指します。

(野瀬)

- 広報委員長 平山賢治
- 副委員長 平田康雄
- 委員 野瀬春子
- 委員 古賀世章